



ひばり

若松小学校・府中第二小学校
特別支援教室「ひばり」教室便り

令和6年11月1日 No.7
府中市立若松小学校
拠点校校長 生井 信太郎

日が暮れるのが一段と早くなり、風の冷たさに晩秋を感じるこの頃です。温かい食べ物や飲み物でほっとするなど、この季節に味わえることがたくさんあります。ぜひ話題にしてみてください。また、寒暖の変化に体が追いつかず、風邪をひきやすい季節でもあります。必要に応じてカーディガンなど羽織るものを持たせていただき、学校生活の中で脱ぎ着して調節できるようにします。衣服での体温調節や手洗い、うがいをしっかりするなど体調管理にも気を付けて過ごしましょう。

学校行事の本番が近づいてきました。子どもたちに練習の様子を聞くと、楽しそうに自分のやることを教えてくれる児童が多いです。自らそのことについて話してくれる児童も増えてきているのに楽しみにしていることが分かります。本番当日まで、サポートできるところで協力していきます。



11月の学習予定



低・中学年グループ		高学年グループ	
個別学習	個に応じた課題、運動	個別学習	個に応じた課題
小集団学習	<input checked="" type="checkbox"/> こんなときどうする？ <input checked="" type="checkbox"/> ことばでやりとり <input checked="" type="checkbox"/> 正しく伝えよう	小集団学習	<input checked="" type="checkbox"/> スピーチ・ウォームアップ <input checked="" type="checkbox"/> 相談・協力 <input checked="" type="checkbox"/> こんなときどうする？

※低・中学年グループでは、11月から個別学習の中で**短なわを使用**することがあります。連絡帳にてお知らせいたしますので、その際にはご家庭でご用意くださいますよう、お願いします。

今後の予定

★11月4日（月）振替休日

★11月18日（月）若松小・二小振替休業日

★11月25日（月）放課後～、26日（火）～29日（金）

ひばり面談期間（ひばり教室 指導なし）※25日（月）午前中の指導は通常通りあります。

★12月16日（月）若松小振替休業日（月曜グループの指導はありません）

★12月17日（火）ひばり2学期指導終了

★12月18日（水）～24日（火）ひばり面談可能期間 ※希望する方のみ

希望がありましたら、12月6日（金）までに連絡帳などでお知らせください。



低・中学年グループ 「あったか言葉・ちくちく言葉」

友達と遊んでいる場面のひばり劇場を通して、言った人も言われた人もよい気持ちになる『あったか言葉』、言った人も言われた人も嫌な気持ちになる『ちくちく言葉』を学びました。また、『あったか言葉』を使うだけではなく、言い方や態度もあったかにできる人が「あったか名人」だということも学びました。学んだことを基に“お手玉シュート”を行うと、「がんばれー！」「次はうまくいくよ！大丈夫だよ。」「ナイス！」「すごい！」と声をかけたり、「やさしく投げるといいよ！」「足の位置に気を付けて！」などとアドバイスをしたり、『あったか名人』を目指しながら取り組みました。

日常生活でもちくちく言葉ではなく、あったか言葉を使い、少しずつあったか名人になれるとよいと思います。また、大人も、子供たちに対してあったか言葉を意識して使うことを心掛けていきたいですね。

高学年グループ 「分かりやすく伝えよう」～宇宙ステーション～

『分かりやすく伝えよう』では、相手にとって必要な情報をどう伝えると分かりやすいかを考えたり、相手の言葉をよく聞いて分からなかったら質問したりすることをねらいに取り組んできました。ひばり劇場を見て、図形の並べ方についてどのように伝えると分かりやすいのかを考え、「まず黄色の六角形1枚、青い四角形2枚…。」「黄色の右側に緑色を置いて…」「初心者マークみたいな形にくっつけて。」など、相手の立場に立って伝える様子が見られました。伝えることの難しさや伝わったときの喜びを実感していました。

相手の立場に立って考えることは、人との関わりの中で大切になっていきます。グループでの体験から日常生活での実践へとつなげていけるよう指導していきます。

ひばり学習会のお知らせ



日時:令和7年1月15日(水) 第一部 教職員研修 14:30～

第二部 ひばり保護者・教職員研修 15:30頃～16:30

会場:若松小学校 3階体育室

演題:「ひばりに通室する児童の理解、支援方法 ～医師の視点から～」

★現役医師の栗原先生から医療的な観点で子供たちへの関わり方を聞くことができる貴重な機会です。子供たちの言動を大人がどのように受け止めたらよいのか、またどのように接したらいいか、発達の特性に応じた理解や支援の方法、服薬による効果などについてお話いただく予定です。

講師:府中療育センター 先生

※8月に行う予定だった学習会ですが、日程調整の末、実現できる運びとなりました。後日出欠を確認するお知らせを配布しますので、できるだけたくさんの方々のご参加をお待ちしています。